

Green Blue Education Forum コンクール

GBEF 運営事務局

Green Blue Education Forum とは

「体験の機会の場」研究機構が実施する、「体験の場」の普及・啓発事業の推進部門。環境教育等促進法に基づく「体験の機会の場」認定団体や体験型環境教育の理念に共鳴し賛同する企業・団体で構成。



Green Blue Education Forum の目標

環境・経済・社会的な課題が複雑に関わり合う現在、持続可能な社会を実現するために、これまで以上にSDGsの視点を踏まえたESDや環境教育の取り組みが重要となっています。

Green Blue Education Forumは、若い世代が未来の世代に残したいと考える自然環境について自発的に課題を探し出し、その課題の解決に向けた方策を考え、そのアイデアを自分たちの言葉で伝えるコンクールを開催します。

Green Blue Education Forum コンクール概要

〈コンクールテーマ〉

児童、生徒、学生が自分たちの世代で

「守り残したい環境・創りたい未来」(緑・土・水)について、各々が考え、意見を述べる機会の場を提供します。

① 応募資格 :

U-25 (大学生・大学院生・専門学校生・一般等 25歳まで)、

U-18 (中学・高校生等 18歳まで)、

U-12 (小学生等 12歳まで) の3つの年齢カテゴリー・3名1チームで応募

② 応募期間 : 2019年8月1日～9月30日21時

③ 選考審査 : 動画による審査を経て優秀作品を選考する最終審査会を実施

④ 最終審査 : 各カテゴリー3チームによるプレゼンテーション審査を

11月30日(土)経団連会館で開催

⑤ 表彰 : 各カテゴリー1チームに最優秀賞として盾と副賞

(海外または国内での体験会)を贈呈

優秀賞(銀)と準優勝(銅)には表彰状と特別協賛社賞を贈呈

⑥ 名義 : 【主催】Green Blue Education Forum 実行委員会

【共催】環境省、文部科学省 【後援】読売新聞社

【協力】一般社団法人企業価値協会、株式会社三省堂、体験機会の場研究機構

〈審査員〉

・安藤 伸樹 氏 (全国健康保険協会理事長)

・インカ・リーサ・ハカラ 氏

(駐日フィンランド大使館商務部商務官)

・沖 大幹 氏

(東京大学総長特別参与・未来ビジョン研究センター教授)

・国谷 裕子 氏

(国連連動食糧農業機関駐日連絡事務所 日本担当FAO親善大使)

・坂野 晶 氏

(特定非営利活動法人ゼロ・ウェイストアカデミー理事長)

・富永 愛 氏 (モデル)

・C.W.ニコル氏 (作家・環境保護活動家・探検家)

・養老 孟司 氏

(東京大学名誉教授、

NPO法人日本に健全な森をつくり直す委員会委員長)

・文部科学省

・環境省

コンクールの流れ

応募期間 (8月1日～9月30日)

選考審査 (10月16日)

最終審査 (11月30日)

体験機会

「守りたい、未来に残したい環境について」

- ① U-25
(大学生・大学院生・専門学校生・一般)
- ② U-18(中学生・高校生)
- ③ U-12(小学生)

応募作品は動画にまとめ、専用HPへ投稿。一次審査で通過が決定したグループの公表も同HPで行う。

各カテゴリー3チームのメンバーによる最終審査会を経団連会館で開催。プレゼンテーションによる最終審査を実施。

最優秀賞に副賞として贈呈する体験会(海外・国内)や特別協賛社による「体験の機会の場」への参加。



特別協賛/協賛・サポーターのご案内

Green Blue Education Forum 実行委員会と読売新聞社は、このコンクールを通じた若い世代の自発的な課題発掘と課題解決に向けたアクションに対するご支援をお願いしております。

①特別協賛

本コンクールへの特別のご支援とともに、
コンクールの審査員としてのご参画や特別協賛
社賞のご提供などを通じて、若い世代を応援する貴社の企業姿勢
を広くアピールしていただけます。

②協賛・サポーター

より多くの団体・企業様からのご賛同とご支援をいただき、活動の輪を
広げていくために
コンクールへのご支援に特化して、ご参画いただけます。

② 特別協賛

コンクールへの特別のご支援とともに、自然環境保護などの貴社 CSR 活動や本コンクールを通じて若い世代を応援する貴社の企業姿勢を広くアピールできる特別メニューです。

特別協賛メニュー

- ①貴社特別協賛名義
- ②チラシ・ポスターなど告知物における貴社特別協賛表記と貴社ロゴ掲出
- ③コンクール応募HPでの貴社バナー広告掲出
- ④審査員としてコンクール最終審査会へのご参加
- ⑤最終審査会会場告知物での貴社特別協賛表記と貴社ロゴ掲出
- ⑥最終審査会会場での貴社資料配布
- ⑦特別協賛社賞のご提供（※「体験の機会の場」などのご提供）

* ⑦特別協賛社賞について

正賞の特別協賛社賞表彰状の授与と合わせて、
副賞として貴社事業場の見学ツアーやオフィスでの環境教育
プログラムの開催など、コンテスト入賞者による体験機会の場
のご提供をお願いしております。
体験を通じて若い世代の環境に対する意識を高める取り組み
として、ご賛同を賜りますと幸いです。

→ **ご協賛金額：100万円（消費税別）**

■正賞：特別協賛社賞・表彰状を最終選考会で授与。

■副賞：コンクール入賞者を貴社事業場の見学ツアーやオフィスなどの環境教育プログラムなど、
貴社のCSR活動を体験することで貴社事業と環境問題への取り組みに対する理解を深めます。

※コンクール入賞者および保護者・教員の交通費・旅費などは貴社にてご負担をお願い出来ますと幸いです。

② 協賛・サポーター

より多くの団体・企業様のご賛同とご支援をいただき、活動の輪を広げていくためにコンクールへのご支援に
特化したご参画いただきやすいメニューです。

① 協賛

ご協賛メニュー	協賛
①貴社ご協賛・サポーター名義	協賛名義
②コンクール応募HPでの貴社名表記	○
③最終審査会会場告知物での貴社名表記	○
④チラシ・ポスターなどコンクール告知物における貴社名表記	○

②サポーター

ご協賛メニュー	サポーター
①貴社ご協賛・サポーター名義	サポーター名義
②コンクール応募HPでの貴社名表記	○
③最終審査会会場告知物での貴社名表記	○

→ **ご協賛金額：30万円（消費税別）**

→ **ご協賛金額：10万円（消費税別）**

※ 協賛とサポーターは②、③で表示する貴社名の大きさが変わります。

※ コンクール終了後、協賛企業の皆様はファイナリストとの集合写真の
撮影がございます（データの利用可）



Green Blue Education Forum コンクール 協賛 申込書

2019年7月

Green Blue Education Forum 実行委員会



協賛 申込書



当法人はGreen Blue Education Forum コンクールの趣旨に賛同し、協賛いたします。

2019年 月 日

ふりがな		
法人名		
代表者	役職	氏名
所在地	〒	
代表電話	()	連絡担当者が代表者の場合は メールのみ記載して下さい
連絡担当者	役職	氏名
メール		

協賛の種類(税別)

- ・特別協賛(100万円)
- ・協賛(30万円)
- ・サポート(10万円)

を付けて下さい

本日、担当者にお渡し頂くか、
メールアドレス:info@esd-place.org のGreen Education Forum実行委員宛にお送りください

*追ってご請求書をお送り申し上げます。